

平成28年度獣医学術北海道地区学会プログラム

平成28年度 産業動物獣医学会（北海道）

地区学会長：片桐 成二（北海道大学）

第1日（9月1日）第1会場（音楽堂）

9：10～10：00

座長：開 理奈（上川家保）

- 産-1 農場環境材料を用いた牛ヨーネ病サーベイランスの検討 31
 ○榊原伸一¹ 菅野 宏² (¹十勝家保 ²渡島家保)
- 産-2 牛のサルモネラ症の効果的な防疫対策 31
 ○福田 寛 黒澤 篤 末永敬徳 (釧路家保)
- 産-3 根室管内の一地域で流行した *Salmonella Saintpaul* による牛サルモネラ症
 ～農場の飼養衛生管理調査に基づく発生予防と早期清浄化の検討～ 32
 ○山田真喜子¹ 澄川莉那¹ 内藤友子² 上村伸子³ (¹根室家保 ²胆振家保 ³十勝家保)
- 産-4 酪農場におけるサルモネラ症の発生と野生動物の保菌状況 32
 ○櫻井由絵 及川 学 (道総研畜試)
- 産-5 *Salmonella Dublin* 感染による子牛の死亡事例 33
 ○宮澤国男¹ 山保浩之² 吉田美葉¹ 手塚 聡¹ 前田友起子¹
 (¹網走家保 ²NOSAIオホーツク)

10：10～11：00

座長：高畠 規之（後志家保）

- 産-6 上川管内で発生した牛B群ロタウイルス病 33
 ○宮根和弘¹ 開 理奈¹ 藤本彩子¹ 今村 毅¹ 吉田 隆² 中田理美² 牧野康太郎²
 山中俊嗣² (¹上川家保 ²上川北NOSAI)
- 産-7 国内の牛疥癬症の調査 34
 ○池田 航¹ 佐野 匠¹ 林 英明¹ 福本真一郎¹ 野崎早織² 高橋俊彦² 児嶋秀典³
 豊田幸晴⁴ 藤井恵美⁵ 池田恵子^{1,6}
 (¹酪農大感染・病理学 ²酪農大農食環境学 ³NOSAI長崎県 ⁴NOSAI岡山 ⁵十勝NOSAI
⁶メリアルジャパン)
- 産-8 エプリノメクチン施用によるサシバエ防除の可能性について 34
 ○臼井 章¹ 大野 浩² 中村行雄³ 倉持勝久⁴
 (¹根室獣医師会 ²根室獣医師会大動物部会 ³中村家畜病院 ⁴AHC (元帯畜大))
- 産-9 エプリノメクチン施用による牛群成績改善の一例 35
 ○池田恵子^{1,2} 臼井 章³ 倉持勝久⁴ 大野 浩³ 中村行雄⁵ 中村寛治¹
 (¹メリアルジャパン ²酪農大感染・病理学 ³根室獣医師会 ⁴AHC (元帯畜大)
⁵中村家畜病院)
- 産-10 採卵鶏3種におけるワクチン応答の違いについて 35
 ○中村優臣¹ 瀧野祥司^{1,2} 峯苦健太² 加藤 (森) ゆうこ¹ 萩原克郎¹
 (¹酪農大感染・病理学 ²科学飼料研究所)

11:10~11:50

座長：高橋 英二（十勝NOSAI）

- 産-11 牛ウイルス性下痢ウイルス2型の急性感染事例 36
 ○吉田隆志¹⁾ 西村恭一¹⁾ 吉田美葉²⁾ 田島誉士³⁾
 (¹⁾NOSAIオホーツク ²⁾網走家保 ³⁾酪農大生産動物医療学)
- 産-12 ホルスタイン種雄子牛における卵黄抗体製剤による下痢症予防効果 36
 ○山本展司¹⁾ 安藤 寿¹⁾ 小原潤子²⁾ (¹⁾NOSAIオホーツク ²⁾道総研畜試)
- 産-13 酪農場における子牛のクリプトスポリジウム排出数の推移と糞便性状の関連 37
 ○村越ふみ¹⁾ 下村幸薫²⁾ 伊藤めぐみ²⁾ 滄木孝弘²⁾ 山岸則夫²⁾ 加藤健太郎¹⁾ 芝野健一²⁾
 (¹⁾帯畜大原虫病研究センター ²⁾帯畜大臨床獣医学)
- 産-14 下痢症子牛における効果的な経口補液剤の適用法に関する検討 37
 ○加藤聡子¹⁾ 塚野健志^{1,2)} 鈴木一由²⁾ 味戸忠春³⁾ 光藤弘俊¹⁾ 川口裕史¹⁾ 深澤 貢¹⁾
 更科進也¹⁾ (¹⁾道南NOSAI ²⁾酪農大生産動物医療学 ³⁾日本全薬工業)

第2日（9月2日）第1会場（音楽堂）

9:00~9:50

座長：平野 佑気（道総研畜試）

- 産-15 spaA-609G 遺伝子型豚丹毒菌による急性敗血症型豚丹毒の多発事例と環境要因 38
 ○内田桐子¹⁾ 小林亜由美²⁾ (¹⁾石狩家保 ²⁾後志家保)
- 産-17 空知管内における豚流行性下痢の発生と防疫対応 39
 ○藤木美佐子¹⁾ 梅澤直孝¹⁾ 浅野明弘²⁾ (¹⁾空知家保 ²⁾根室家保)
- 産-18 渡島管内一養豚場における豚流行性下痢ウイルス動態調査 39
 ○早川 潤¹⁾ 内田兼司¹⁾ 平松美裕子²⁾ (¹⁾渡島家保 ²⁾道農政部畜産振興課)
- 産-19 豚流行性下痢沈静化後における離乳豚の死亡事故多発事例 40
 ○松田きく¹⁾ 小川英仁¹⁾ 藤本彩子¹⁾ 清水稚恵²⁾ (¹⁾上川家保 ²⁾根室家保)

9:50~10:30

座長：萩谷 香織（石狩家保）

- 産-20 養豚場における豚サーコウイルス感染状況把握のための豚舎内糞便材料の有用性 40
 ○及川 学¹⁾ 仙名和浩¹⁾ 小師 聡²⁾ (¹⁾道総研畜試 ²⁾ホクレン)
- 産-22 地下水位が高い埋却地におけるベントナイトを用いた止水方法の検証実験 41
 ○安倍秀美¹⁾ 立花 智²⁾ 増子朋美³⁾ (¹⁾胆振家保 ²⁾十勝家保 ³⁾網走家保)
- 産-23 生体に無毒なテラヘルツ水の口蹄疫ウイルスを始めとする種々のウイルスに対する抗ウイルス効果 42
 ○桐澤力雄¹⁾ 尾崎万穂¹⁾ 古崎孝一²⁾ 小野寺節³⁾ Hoang Vu Dang⁴⁾
 (¹⁾酪農大感染・病理学 ²⁾ミネラル活性化技術研究所 ³⁾東大食の安全研究センター
⁴⁾ベトナム国立獣医学研究所)

10:40~11:20

座長：樋口 豪紀（酪農大）

- 産-24 一農場における *S.uberis* の乳房炎治療期間に及ぼす影響についての考察 42
 ○今井俊太郎¹⁾ 山本展司 (NOSAIオホーツク)
- 産-25 北海道での牛の甚急性乳房炎における血清アミロイドA測定に関する考察 43
 ○佐藤綾乃¹⁾ 旭由香里²⁾ 菊池達範²⁾ 橋 泰光³⁾ 鈴木一由¹⁾
 (¹⁾酪農大生産動物医療学 ²⁾栄研化学 ³⁾NOSAIオホーツク)

産-26 牛乳房炎に対する Culture based therapy の有用性…………… 43
 ○木田克弥¹⁾ 千葉桃子²⁾ 妹尾優希³⁾
 (¹⁾帯畜大畜産フィールド科学センター ²⁾JICA 青年海外協力隊 ³⁾酪農自営)

産-27 一酪農場における *Mycoplasma bovis* 乳房炎発生動向のバルスフィールドゲル電気泳動 (PFGE) による分子疫学的解析…………… 44
 ○草場信之¹⁾ 中川 亮²⁾ 川本恵子³⁾ 楠本晃子³⁾ 伊藤めぐみ⁴⁾ 木田克弥⁵⁾ 宮本明夫³⁾
 (¹⁾北海道 NOSAI ²⁾オコッペ動物病院 (元 NOSAI オホーツク) ³⁾帯畜大動物食品検査診断センター ⁴⁾帯畜大臨床獣医学 ⁵⁾帯畜大畜産フィールド科学センター)

11:20~12:00

座長: 草場 信之 (北海道 NOSAI)

産-28 300頭前後の搾乳牛群におけるプロトセカ乳房炎の疫学調査…………… 44
 ○西川晃豊¹⁾ 鈴木一由²⁾ 加納 塁³⁾ 宮川敏治¹⁾ 近藤 直¹⁾
 (¹⁾NOSAI 道東 ²⁾酪農大生産動物医療学 ³⁾日大獣医臨床病理学)

産-29 牛における *Prototheca zopfii* 由来乳房炎スクリーニングのための ELISA 法の検討…………… 45
 ○高木 楓¹⁾ 加納 塁²⁾ 曾布川英人²⁾ 伊藤隆晶³⁾ 長谷川篤彦²⁾ 鎌田 寛²⁾ 西川晃豊⁴⁾
 鈴木一由¹⁾ (¹⁾酪農大生産動物医療学 ²⁾日大獣医臨床病理学 ³⁾NOSAI 愛知 ⁴⁾NOSAI 道東)

産-30 プロトテカ不活化抗原投与牛に対する抗プロトテカ抗体の推移について…………… 45
 ○佐治丈誌¹⁾ 加納 塁²⁾ 曾布川英人²⁾ 伊藤隆晶³⁾ 長谷川篤彦²⁾ 鎌田 寛²⁾ 西川晃豊⁴⁾
 鈴木一由¹⁾ (¹⁾酪農大生産動物医療学 ²⁾日大獣医臨床病理学 ³⁾NOSAI 愛知 ⁴⁾NOSAI 道東)

産-31 乳牛の分娩後薬剤残留検査乳の体細胞数とバルク乳質…………… 46
 ○榎谷雅文 (北海道デーリイマネージメントサービス)

13:00~13:30

座長: 吉田 美葉 (網走家保)

産-32 個体乳とバルク乳を用いた牛白血病ウイルス検査の有用性…………… 46
 ○小原潤子¹⁾ 加藤 肇²⁾ 松井伸一²⁾ 茅先秀司²⁾ 竹内未来²⁾ 中田悟史²⁾ 佐藤一彦²⁾
 久保田 学²⁾ 武田 章²⁾ (¹⁾道総研畜試 ²⁾NOSAI 道東)

産-33 統計モデルを用いた血中牛白血病ウイルス量推定式の検討…………… 47
 ○中田悟史¹⁾ 小原潤子²⁾ 加藤 肇¹⁾ 松井伸一¹⁾ 茅先秀司¹⁾ 竹内未来¹⁾ 佐藤一彦¹⁾
 久保田 学¹⁾ 武田 章¹⁾ 蒔田浩平³⁾ (¹⁾NOSAI 道東 ²⁾道総研畜試 ³⁾酪農大衛生・環境学)

産-34 ホルスタイン種双子に発生した子牛型白血病…………… 47
 ○湯浅良太¹⁾ 森田 稔¹⁾ 松本泰英¹⁾ 藤本彩子²⁾ (¹⁾上川北 NOSAI ²⁾上川家保)

13:30~14:00

座長: 小原 潤子 (道総研畜試)

産-35 共同放牧を行うオホーツク管内一地域における乳用牛の牛白血病対策…………… 48
 ○高橋みゆき¹⁾ 吉田美葉¹⁾ 山本慎二²⁾ (¹⁾網走家保 ²⁾留萌家保)

産-36 牛白血病清浄化対策実施農場における牛白血病ウイルス新規感染への対策効果の検証…………… 48
 ○三山豪士¹⁾ 蒔田浩平¹⁾ 松田敬一^{2,3)} 富樫 彬⁴⁾ 田高 恵⁵⁾ 片貝富夫⁶⁾ 本田祥子⁴⁾
 和田賢二^{2,4)} 小形芳美^{2,4)} 村上賢二⁷⁾
 (¹⁾酪農大衛生・環境学 ²⁾NOSAI 東北 ³⁾NOSAI 宮城 ⁴⁾NOSAI 山形 ⁵⁾NOSAI 岩手 ⁶⁾NOSAI 福島 ⁷⁾岩手大微生物学)

産-37 日高管内の一公共牧場における牛白血病清浄化に向けた取り組み…………… 49
 ○中山哲也 (NOSAI 日高)

14 : 10~14 : 50		座長 : 村上 賢治 (中空知NOSAI)
産-38	黒毛和種子牛の外科手術が奏功した先天性眼科奇形の2症例	49
	○森田 稔 ¹⁾ 湯浅良太 ¹⁾ 石中将人 ¹⁾ 藤本彩子 ²⁾ 及位公哉 ¹⁾ (¹⁾ 上川北NOSAI ²⁾ 上川家保)	
産-39	子牛の先天性眼腹側斜筋過動症と眼腹側斜筋切除術	50
	○鈴木一由 ¹⁾ 橋谷好美 ^{1,2)} 前原誠也 ³⁾ 松田一哉 ⁴⁾ 佐野悠人 ⁴⁾ 堀 あい ³⁾ 三好健二郎 ³⁾ 小岩政照 ¹⁾ (¹⁾ 酪農大生産動物医療学 ²⁾ 十勝NOSAI ³⁾ 酪農大伴侶動物医療学 ⁴⁾ 酪農大感染・病理学)	
産-40	黒毛和種雄子牛における尿膜管嚢胞の1症例	50
	○内山大士 (NOSAIオホーツク)	
産-41	子牛の飛節関節腔容積の変化が飛節外側側副靭帯-踵骨間距離に及ぼす影響	51
	○山田直樹 ¹⁾ 小西奈菜子 ²⁾ 高木 楓 ²⁾ 三好健二郎 ³⁾ 鈴木一由 ²⁾ (¹⁾ 道南NOSAI ²⁾ 酪農大生産動物医療学 ³⁾ 酪農大伴侶動物医療学)	
14 : 50~15 : 30		座長 : 西川 晃豊 (NOSAI道東)
産-42	心嚢水抜去によって臨床症状の改善を認めた特発性心嚢血腫ホルスタイン種乳牛の1症例	51
	○大島徹治 ¹⁾ 菊地智景 ²⁾ 黒瀬朋康 ³⁾ 堀内雅之 ²⁾ 松本高太郎 ¹⁾ 古林与志安 ²⁾ 猪熊 壽 ¹⁾ (¹⁾ 帯畜大臨床獣医学 ²⁾ 帯畜大基礎獣医学 ³⁾ 十勝NOSAI)	
産-43	起立不能を伴う心臓破裂を呈したホルスタイン種初産乳牛の1症例	52
	○村上賢司 加治原彩子 前田啓治 松頭力蔵 滝口滋良 (中空知NOSAI)	
産-44	黒毛和種育成牛の下顎に発生した <i>Mannheimia granulomatis</i> による好酸球性肉芽腫の1症例	52
	○川島悠登 高橋弘康 信本聖子 (十勝家保)	
産-45	長期観察した黒毛和種熱傷牛の臨床所見と予後に関する報告	53
	○横尾直也 廣澤悠子 市川 浩 (NOSAI日高)	
15 : 40~16 : 20		座長 大塚 浩通 (酪農大)
産-46	ホルスタイン種雌子牛に対するアミノ酸製剤の乳中添加効果	53
	○下夕村幸薫 伊藤めぐみ 滄木孝弘 山岸則夫 芝野健一 (帯畜大臨床獣医学)	
産-47	虚弱子牛症候群子牛の浅趾屈筋腱の性状	54
	○高橋直紀 ¹⁾ 柏木志穂 ¹⁾ 林 瑞木 ¹⁾ 小岩政照 ²⁾ 美名口 順 ¹⁾ 竹花一成 ¹⁾ (¹⁾ 酪農大生体機能学 ²⁾ 酪農大生産動物医療学)	
産-48	携帯型心電計を用いた子牛と成牛の心電図比較	54
	○森田優佳 川本 哲 小岩政照 (酪農大生産動物医療学)	
産-49	非接触型赤外線温度計を使用した成乳牛の尾根部体表温と直腸温との関係について	55
	○茅先秀司 ¹⁾ 丹治雅輝 ¹⁾ 竹内未来 ¹⁾ 及川 伸 ²⁾ (¹⁾ NOSAI道東 ²⁾ 酪農大衛生・環境学)	

第1日(9月1日)第2会場(大会議室)

9:10~9:50

座長:坂口謙一郎(北大)

- 産-50 乳牛の分娩1週間からの超音波による子宮所見とその後の繁殖成績 55
○石井三都夫¹⁾ 曾根昭宏²⁾ 滄木孝弘²⁾ 芝野健一²⁾
(¹⁾石井獣医サポートサービス (²⁾帯畜大臨床獣医学)
- 産-51 典型的構造を有しない卵巣顆粒膜細胞腫を疑うホルスタイン種雌育成牛の1症例 56
○正木智之 佐藤麻子 山川和宏 安富一郎 (ゆうべつ牛群管理サービス)
- 産-52 PGF_{2α}製剤を12時間間隔で2回投与したホルスタイン種搾乳牛における血中P₄濃度の動態と
受胎性について 56
○星 恵理子¹⁾ 江原和則¹⁾ 黒澤重人¹⁾ 太田 明¹⁾ 山村文之介¹⁾ 富安洵平²⁾ 裕野 健²⁾
三浦亮太郎³⁾ 山元 真⁴⁾ 米山 修⁴⁾ 松井基純²⁾
(¹⁾十勝NOSAI (²⁾帯畜大臨床獣医学 (³⁾日獣大産業動物臨床学 (⁴⁾ゾエティスジャパン)
- 産-53 乳牛群における乳検データとボディコンディションスコアを利用した飼養管理とダブルシンク法の
活用により繁殖成績が向上した農場の1症例 57
○大塚優磨 畠山賢治 近藤 直 岡 由子 西川晃豊 (NOSAI道東)

9:50~10:30

座長:正木 智之(ゆうべつ牛群管理サービス)

- 産-54 卵巣刺激ホルモンの尾椎硬膜外腔内単回投与が黒毛和種牛の体内・体外胚生産に及ぼす影響 57
○坂口謙一郎^{1,2)} 出田篤司¹⁾ 土屋加那美¹⁾ 真方文絵¹⁾ 小牧春菜¹⁾ 佐藤正明¹⁾
酒井伸一¹⁾ 馬場貴大¹⁾ 柳川洋二郎²⁾ 永野昌志²⁾ 片桐成二²⁾ 小西正人¹⁾
(¹⁾全農ET研究所 (²⁾北大繁殖学)
- 産-55 黒毛和種牛における授精前3日以内の卵巣所見と産子性別の関係 58
○七尾祐樹 (NOSAI日高)
- 産-56 北海道内における乳牛への性選別精液使用が後継牛生産と母牛の生存率に与える影響 58
○菅野智裕¹⁾ 萩原精一²⁾ 伊藤純一²⁾ 廣田和久²⁾ 片桐成二¹⁾ 永野昌志¹⁾
(¹⁾北大繁殖学 (²⁾北海道NOSAI連合会)
- 産-57 リピートブリーダーとされる牛における子宮内膜炎の発生状況およびリスク因子解析 59
○八木沢拓也 竹原義昌 (上川中央NOSAI)

10:40~11:20

座長:松井 義貴(道総研根釧農試)

- 産-58 第四胃左方変位の乳牛に投与する輸液剤の選択に関する検討 59
○近藤 直¹⁾ 西川晃豊¹⁾ 佐々木瑛子¹⁾ 鈴木一由²⁾ (¹⁾NOSAI道東 (²⁾酪農大生産動物医療学)
- 産-59 乳牛の臨床型ケトosisにおける第四胃運動を指標とした高張ブドウ糖液投与方法の検討 60
○光藤弘俊 塚野健志 加藤聡子 川口裕史 (道南NOSAI)
- 産-60 分娩後搾乳牛の潜在性低カルシウム血症の疫学調査 60
○佐藤麻子 正木智之 山川和宏 安富一郎 (ゆうべつ牛群管理サービス)
- 産-61 大型酪農場における乳牛の分娩前後の低カルシウム血症の予防対策 61
○曾根昭宏¹⁾ 石井三都夫²⁾ 滄木孝弘¹⁾ 芝野健一¹⁾
(¹⁾帯畜大臨床獣医学 (²⁾石井獣医サポートサービス)

11:20~12:00

座長:中田 健(酪農大)

- 産-62 乳牛のフレッシュチェック時におけるβヒドロキシ酪酸濃度と空胎日数との関連性の検証 61
○大脇茂雄 井上智陽 平林智香子 安藤 寿 今井俊太郎 大久保宏平 (NOSAIオホーツク)

- 産-63 砂ディープレッドへの改造は牛群を健康かつ高収益に変化させる …………… 62
 ○安富一郎¹⁾ 正木智之¹⁾ 佐藤麻子¹⁾ 山川和宏¹⁾ 畠山尚史²⁾
 (¹⁾ゆうべつ牛群管理サービス ²⁾明治飼糧酪農サポートグループ)
- 産-64 12酪農場で発生したヘアリーアタックの疫学調査 …………… 62
 ○山川和宏 佐藤麻子 正木智之 安富一郎 (ゆうべつ牛群管理サービス)
- 産-65 フリーストール牛舎飼養乳牛における乾乳期削蹄の周産期病予防効果の検証 …………… 63
 ○中村聡志¹⁾ 上家 大²⁾ 工藤政晴³⁾
 (¹⁾えんがるベットのサービス ²⁾北海道畜牛削蹄センター ³⁾くどうCOWクリニック)

第2日(9月2日)第2会場(大会議室)

9:00~9:50

座長:石井三都夫(石井獣医サポートサービス)

- 産-67 繁殖牝馬におけるデスロレリン注射剤を用いた発情誘起の効果 …………… 64
 ○柴田 良 池田寛樹 下村優樹 宮越大輔 (日高軽種馬農協)
- 産-68 重鞍馬における子宮胎盤厚の月間変動および異常分娩との関連 …………… 64
 ○木村優希^{1,2)} 羽田真悟²⁾ 福本奈津子³⁾ 滄木孝弘²⁾ 古岡秀文^{1,4)} 松井基純^{1,2)} 南保泰雄^{1,2)}
 (¹⁾岐阜大院連合獣医学 ²⁾帯畜大臨床獣医学 ³⁾(独)家畜改良センター十勝牧場 ⁴⁾帯畜大基礎獣医学)
- 産-69 *Encephalitozoon spp.*感染が疑われた馬胎盤炎の3症例 …………… 65
 ○井上眞由¹⁾ 佐藤大介²⁾ 角田修男³⁾ 長嶺夏子⁴⁾ 津田朋紀⁴⁾ 中路義宏⁵⁾ 築山勝治⁵⁾
 藤田卓也⁵⁾ 加藤 淳⁵⁾ 橋本裕充⁶⁾ 谷山弘行^{1,7)} 岡本 実^{1,7)}
 (¹⁾酪農大感染・病理学 ²⁾追分ファーム ³⁾社台コーポレーション ⁴⁾ノーザンファーム
⁵⁾社台ファーム ⁶⁾白老ファーム ⁷⁾酪農大附属動物医療センター)
- 産-70 重種馬の胎盤停滞に対し臍帯からの注水処置(Water Infusion法)を実施した2症例 …………… 65
 ○福本奈津子¹⁾ 川端圭佑¹⁾ 堀内雅之²⁾ 佐藤文夫³⁾
 (¹⁾(独)家畜改良センター十勝牧場 ²⁾帯畜大臨床獣医学 ³⁾JRA日高育成牧場)

9:50~10:30

座長:宮越 大輔(日高軽種馬農協)

- 産-71 受胎繁殖牝馬の急性腹症に対する開腹手術後の分娩状況に関する調査 …………… 66
 ○藤田卓也¹⁾ 会津満理奈¹⁾ 横山大介¹⁾ 中路義宏¹⁾ 加藤 淳¹⁾ 築山勝治¹⁾ 池田 充¹⁾
 田上正明²⁾ (¹⁾社台ファーム ²⁾社台ホースクリニック)
- 産-72 健常1歳馬1,203頭の大腿骨遠位内側顆X線スクリーニング検査有所見率と後の跛行発症との相関 …………… 66
 妙中友美 川崎洋史 ○津田朋紀 大久保正人 竹田敏弘 長嶺夏子 中島文彦
 (ノーザンファーム)
- 産-73 大腿骨遠位内側顆軟骨下骨嚢胞に対し関節鏡手術を実施した若齢サラブレッド173頭に対する
 回顧的調査 …………… 67
 ○山家崇史 田上正明 加藤史樹 鈴木 吏 (社台ホースクリニック)
- 産-74 脛骨疲労骨折を発症したサラブレッド育成馬の7症例 …………… 67
 ○日高修平 小林光紀 安藤邦英 多田健一郎 藤井良和 ((公財)軽種馬育成調教センター)

10:40~11:20

座長:田上 正明(社台ホースクリニック)

- 産-75 馬の脛骨外果骨折の10症例 …………… 68
 ○宮越大輔 水口悠也 池田寛樹 前田昌也 (日高軽種馬農協)

- 産-76 サラブレッドの完全骨折のLCP固定 68
 ○樋口 徹 井上 哲 佐藤正人 後藤忠広 (NOSAI日高)
- 産-77 馬の遺伝性多発性外骨症の1症例 69
 ○山下紀幸 (NOSAI日高)

11:20~11:50

座長: 東 拓郎 (NOSAI日高)

- 産-79 578頭のサラブレッドの喉頭片麻痺に対する喉頭形成術 70
 ○田上正明 加藤史樹 鈴木 吏 山家崇史 (社台ホースクリニック)
- 産-80 軽種馬の感染性関節炎における診断マーカーとしての滑液中血清アミロイドAの有用性 70
 ○池田寛樹 宮越大輔 水口悠也 前田昌也 (日高軽種馬農協)
- 産-81 プラジクアンテル製剤投与後の糞便内排出虫卵数の増加による馬の葉状条虫の診断的駆虫 71
 ○中畠 優¹⁾ 福本真一郎¹⁾ 後藤忠広²⁾ 山賀瀬礼奈³⁾ 大槻陽二³⁾
 (¹⁾酪農大感染・病理学 ²⁾日高NOSAI ³⁾ビルバックジャパン)

11:50~12:00

座長: 山本 雅也 (留萌家保)

- 産-82 馬の *Actinobacillus equuli* 感染症の回顧的調査および分離菌の解析について 71
 ○本間慎太郎¹⁾ 山本敦子²⁾ 原田健弘¹⁾ 伊藤 満¹⁾ 齊藤真里子³⁾ 越智章仁⁴⁾ 丹羽秀和⁴⁾
 (¹⁾日高家保 ²⁾十勝家保 ³⁾渡島家保 ⁴⁾JRA競走馬総合研究所)

13:00~13:20

- 産-83 サラブレッド種馬における好酸球性心筋炎の1症例 72
 ○土屋徹生 松田一哉 本郷 覚 佐野悠人 谷山弘行 (酪農大感染・病理学)
- 産-84 サラブレッド種馬における全身転移を伴った精上皮腫の1症例 72
 ○林 優樹¹⁾ 松田一哉¹⁾ 富樫哲也¹⁾ 登石裕子²⁾ 角田修男²⁾ 谷山弘行¹⁾
 (¹⁾酪農大感染・病理学 ²⁾社台コーポレーション)

13:20~14:00

座長: 伊藤めぐみ (帯畜大)

- 産-85 成乳牛で集団発生したマイコプラズマ性肺炎の臨床病理学的所見と対策 73
 ○土屋翔太郎¹⁾ 横田 修²⁾ 川本 哲¹⁾ 大塚浩通¹⁾ 樋口豪紀³⁾ 小岩政照¹⁾
 (¹⁾酪農大生産動物医療学 ²⁾エフサイド ³⁾酪農大衛生・環境学)
- 産-86 子牛の月齢および季節に伴う鼻腔内病原微生物の浸潤状況 73
 ○田中ふみ¹⁾ 権平 智¹⁾ 時光宏三²⁾ 西 航司¹⁾ 田中貴大¹⁾ 函城悦司³⁾ 永見 健³⁾
 林 英明⁴⁾ 樋口豪紀¹⁾ 永幡 肇¹⁾
 (¹⁾酪農大衛生・環境学 ²⁾JA士幌町 ³⁾微生物化学研究所 ⁴⁾酪農大生体機能学)
- 産-87 子牛肺炎の病態把握のための気管支肺胞洗浄液 (BALF) 細胞診の有用性評価 74
 ○松本菜々¹⁾ 松田一哉¹⁾ 村田 亮¹⁾ 樋口豪紀²⁾ 小岩政照³⁾ 谷山弘行¹⁾
 (¹⁾酪農大感染・病理学 ²⁾酪農大衛生・環境学 ³⁾酪農大生産動物医療学)
- 産-88 *Mycoplasma bovis* 実験感染牛における気管支肺胞洗浄液を用いた病原体検出の有用性 74
 ○平野佑気¹⁾ 小原潤子¹⁾ 伊藤めぐみ²⁾ 及川 学¹⁾ (¹⁾道総研畜試 ²⁾帯畜大臨床獣医学)

14：10～14：50		座長：大脇 茂雄 (NOSAIオホーツク)
産-89	子牛の呼吸器疾患における肺エコー検査 ……………	75
	○永島舞子 ¹⁾ 加藤敏英 ²⁾ 鈴木一由 ¹⁾ (1)酪農大生産動物医療学 2)NOSAI山形	
産-90	育成子牛の重度肺炎の超音波画像と臨床病理学的所見との比較 ……………	75
	○阿久澤一貴 川本 哲 鈴木一由 小岩政照 (酪農大生産動物医療学)	
産-91	子牛のマイコプラズマ感染症とパストツレラ感染症における免疫因子の比較 ……………	76
	○大塚浩通 ¹⁾ 中蘭将友 ²⁾ 小岩政照 ¹⁾ 樋口豪紀 ³⁾ 田島誉士 ¹⁾ (1)酪農大生産動物医療学 2)十勝家保 3)酪農大衛生・環境学)	
産-92	飼養管理改善を中心とした対策が奏功した呼吸器病多発黒毛和種農場の1事例 ……………	76
	○中田理美 ¹⁾ 小林玲欧那 ¹⁾ 山中俊嗣 ¹⁾ 小川栄仁 ²⁾ 宮根和弘 ²⁾ (1)上川北NOSAI 2)上川家保)	
14：50～15：30		座長：福田 茂夫 (道総研畜試)
産-93	子牛のマイコプラズマ性関節炎における発病要因の検討 ……………	77
	○河合紀人 ¹⁾ 川本 哲 ¹⁾ 大塚浩通 ¹⁾ 鈴木一由 ¹⁾ 樋口豪紀 ²⁾ 小岩政照 ¹⁾ (1)酪農大生産動物医療学 2)酪農大衛生・環境学)	
産-94	呼吸器病6種混合ワクチンを接種した子牛の抗体変動に及ぼす要因の調査 ……………	77
	○石綿祐輔 ¹⁾ 川本 哲 ¹⁾ 青木亮太 ²⁾ 古関 博 ²⁾ 櫻井由絵 ³⁾ 小岩政照 ¹⁾ (1)酪農大生産動物医療学 2)十勝NOSAI 3)道総研畜試)	
産-95	乳牛の哺育預託農場における呼吸器6種生ワクチン接種時期の検討 ……………	78
	○森山友恵 ¹⁾ 古関 博 ¹⁾ 石井三都夫 ²⁾ (1)十勝NOSAI 2)石井獣医サポートサービス)	
産-96	牛6種混合生ワクチンを用いたBRSVおよびBVDV感染症に対するワクチネーションプログラムの 検討 ……………	78
	○高橋英二 ¹⁾ 函城悦司 ²⁾ (1)十勝NOSAI 2)微生物化学研究所)	
15：40～16：20		座長：森山 友恵 (十勝NOSAI)
産-97	乳牛の哺乳子牛預託施設における鼻粘膜投与型ワクチンの効果について ……………	79
	○沼田真生子 ¹⁾ 竹内未来 ¹⁾ 茅先秀司 ¹⁾ 成田雅子 ²⁾ 林 忠嗣 ³⁾ (1)NOSAI道東 2)釧路家保 3)ゾエティスジャパン)	
産-98	子牛の呼吸器病およびマイコプラズマ感染症に対する鼻腔粘膜ワクチンの予防効果の検討 ……………	79
	○石川奈津子 ¹⁾ 川本 哲 ¹⁾ 大塚浩通 ¹⁾ 樋口豪紀 ²⁾ 小岩政照 ¹⁾ (1)酪農大生産動物医療学 2)酪農大衛生・環境学)	
産-99	呼吸器病を発症した子牛へのTSV-2接種後の免疫機能の変化 ……………	80
	○富田大祐 ¹⁾ 田口英司 ²⁾ 石田 優 ²⁾ 林 尚良 ²⁾ 米山 修 ³⁾ 田島誉士 ¹⁾ 大塚浩通 ¹⁾ (1)酪農大生産動物医療学 2)士別動物病院 3)ゾエティスジャパン)	